年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　　国語　　科目 論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　1 組～　　7 組

教科担当者：（1～7組：角）

使用教科書：（ 東京書籍　精選論理国語　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	混じり合う言葉	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	7
	言語と記号	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	環境問題と孤立した個人	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	7
	鏡の中の現代社会	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1

2学期	おじいさんのランプ	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	7
	書物の近代	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	原始社会像の真実	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	7
	ロボットは意志を持つか	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
3学期	社会の壊れるとき	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	4
	虚実の間に	本文を正しく読み取り、筆者の主張を理解するとともに、読み取った内容について自分の意見や主張を述べられるようにする。	○	○	○	（知）語句の読み、意味を理解し、本文を正しく理解する。 （思）筆者の主張を読み取り、自分の意見や主張を述べる。 （態）課題と向き合い、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1

年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　国語　科目　文学国語

教　科：国語　科　目：　文学国語　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：（　1組～7組：坂元　）

使用教科書：（「文学国語」東京書籍（文国701）　）

教科　国語　の目標：

【知識及び技能】生活にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　文学国語　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 随筆　「国語から旅立って」 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・筆者の多言語体験に基づく随筆を読み，言葉と自分との関係について考えを深める。 ・一人１台端末の活用 １筆者の幼い頃から現在までの日本語との関わりに注意しながら，本文を通読する。 ２筆者が，自分と日本語との関係が始まったと考える出来事を読み取る。 ３筆者が，平仮名を覚えたときのことをどのように捉えているか読み取る。 ４筆者が，中国語や台湾語を紙に書けなかったことをなぜ「不思議なこと」とと思ったか読み取る。 ５筆者が主張する「世界の見え方が変わる」経験とは，どのようなことか読み取り，まとめる。（手引き４） ６筆者が「国語から旅立って」というタイトルをつけた理由を考え，まとめる。 ７筆者の主張を踏まえ，言葉と自分との関係について，自分自身を振り返りながら考えをまとめる。	○	○	○	［知技］ ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ［主］粘り強く筆者の多言語体験に基づいた考えを読み取り，学習課題に沿って言葉と自分との関係について考えを深めようとしている。	○	○	○	5
	B 単元 小説　「山椒魚」 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・登場人物の心情を理解しつつ，現代社会に生きる私たちが抱える問題について考える。 ・一人１台端末の活用 １井伏鱒二や「山椒魚」について，教科書の作者紹介などを参考にして，知っていることを発表する。 ２山椒魚の心情や行動に注意しながら本文を通読し，あらすじをつかむ。（手引き１） ３第一段を読んで，語句や表現に留意しながら，岩屋に閉じ込められた山椒魚の置かれた状況やその心情を読み取る。（手引き２） ４第二段を読んで，岩屋の内外の動植物の様子についてまとめ，それぞれに対する山椒魚の気持ちを整理する。（手引き３－１・３－２・４－１） ５第三段を読んで，小えびの侵入に伴う山椒魚の心境の変化と，その後の山椒魚の行動を読み取る。（手引き４－２） ６第四段を読んで，岩屋の外に出られない山椒魚が，外に出られないことを嘆き，岩屋の外の世界で遊ぶ小動物の様子を，感動の瞳で眺める様子を読み取る。 ７第五段を読んで，岩屋の窓から紛れ込んだ蛙を外に出ることができないようにした山椒魚と，閉じ込められた蛙との激しい口論の様子を読み取る。 ８第六段を読んで，一年が過ぎ，鉱物から生物によみがえった山椒魚と蛙が，口論を続ける様子を読み取る。 ９第七段を読んで，更に一年が経過した山椒魚と蛙の様子に見られる変化を読み取る。 10山椒魚と蛙が歩み寄りを見せ，和解に向かう経過について整理する。（手引き５） 11この作品に込められた寓意について，自分自身の生き方や考え方に触れながら，六百字程度の文章にまとめる。（言語活動） 12グループで発表し，感想を伝え合う。 13【文学への扉】「小説は誰のものか」を読み，作者自身による改変について理解する。 14作者が削除した部分がある場合とない場合を比較して，その部分が持つ意味を考える。 15作者が削除した部分がある場合とない場合では，どちらが今の自分にとって納得がいく作品になるか，理由とともにまとめる。 16「小説は誰のものか」について，自分の考えをまとめる。 （【文学への扉】小説は誰のものか）	○	○	○	［知技］ ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について，体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の仕方を踏まえ，解釈の多様性について考察している。 ・「読むこと」において，作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を捉えるとともに，作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ，作品の解釈を深めている。 ［主］粘り強く登場人物の心情を把握し，学習課題に沿って作品に込められた寓意について，自分自身の生き方や考え方に触れながら文章にまとめようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1

C 単元 小説 「コンビニの母」 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り，現代社会における人間関係について考える。 ・一人１台端末の活用 １和也の言動と心情に注意しながら，本文を通読する。（手引き１） ２福平さんが，和也の考えるコンビニ店員と違ったところはどこか読み取る。（手引き２） ３福平さんと和也が最初に接したとき，福平さんがどのような態度をしていて，和也はそれについてどう感じたか読み取る。（手引き３） ４和也は福平さんがコンビニで働き続けることに対してどのように考えていたか読み取る。（手引き４） ５和也が久々に訪れた，福平さんのコンビニでの様子から，感じたことや気づいたことを読み取る。（手引き５） ６筆者が「コンビニの母」というタイトルをつけた理由を考え，まとめる。 ７年齢や立場の違うさまざまな状況にある人々を想定し，「福平さん」の接客態度をそれぞれがどのように受け止めるか考えをまとめ，グループで話し合う。（言語活動）	○	○	○	［知技］ ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ［主］粘り強く登場人物の言動や心理を表現に即して読み取り，学習課題に沿ってさまざまな立場から現代社会における人間関係について考え，話し合おうとしている。	○	○	○	8
D 単元 小説 「棒樫」 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り，「棒樫」の持つ意味について考える。 ・一人１台端末の活用 １本文を通読して，「私」の行動に即して全体を三つに分け，構成をつかむ。（手引き１） ２作者の経歴やその他の作品について概略を知る。 ３「記号も言語の一種」を読み，表現の特徴を理解する。 （【文学への扉】記号も言語の一種） ４「えたいの知れない不吉な塊」によってもたらされた「私」の心理状態を捉える。（手引き２－１・２－２） ５「私」が「以前」心をひきつけられていたものと，「その頃」心がひきつけられたものとを順番に取り出し，そこに見られる「私」の心情を理解する。（手引き２－３・２－４） ６棒樫を買ってからの「私」の心情を理解する。（手引き３） ７棒樫の役割の変化を捉える。（手引き４・５・６） ８「えたいの知れない不吉な塊」に抑えつけられていた過去の「私」を，語り手である現在の「私」がどのように見ているのか話し合う。 ９当時の「私」をひきつけ慰めたものと，抑えつけ憂鬱にさせたものとは，それぞれ「私」にとってどのようなものとして描かれているか，話し合う。（言語活動）	○	○	○	［知技］ ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について，体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，語り手の視点や場面の設定の仕方，表現の特色について評価することを通して，内容を解釈している。 ・「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の仕方を踏まえ，解釈の多様性について考察している。 ［主］粘り強く「私」の言動や心理を表現に即して読み取り，学習課題に沿って「私」の心情の描かれ方について考え，話し合おうとしている。	○	○	○	8
定期考査						○	○		1
E 単元 詩歌 「夏の姿」 「小諸なる古城のほとり」 俳句抄 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	○象徴的な表現が示している内容を理解し，描かれた情景や心情を読み取る。 １詩の表現とリズムの特徴，およびその効果を考え，まとめる。（手引き１） ２「抜け殻に／開いた背を／ふたりは覗いた。」「夏よ開けて／わたしの背もざっくりと。」といった特徴ある表現の意味を考え，この詩の内容を読み取り，まとめる。（手引き２） ３作者が「夏」に感じているものから，「夏の姿」という題名に込められた作者の思いを読み取り，まとめる。（手引き３） ○・文語の響きや五七調のリズムに親しみ，詩に描かれた情景や心情を読み取る。 １文語の響きや五七調のリズムに注意しながら音読し，この詩の表現の特徴をまとめる。（手引き１） ２作者の経歴と，この詩が発表された時代を確認する。 ３この詩の各連に描かれている情景を読み取り，どのような情景か思い浮かべる。（手引き２） ４第一連の「雲白く遊子悲しむ」とは，どのようなことを述べていて，そこには作者のどのような心情が込められているか考える。（手引き３－１） ５第三連の「草枕しばし慰む」とは，どのようなことを述べていて，そこには作者のどのような心情が込められているか考える。（手引き３－２） ６この詩において，用いられている否定表現を全て指摘し，否定表現を使うことでどのような表現効果が生まれているかについて，考えをまとめる。（手引き４） ○俳句独自の特徴と表現効果を理解し，想像力を働かせて句の主題を読み取る。１句切れを意識して句のリズムを味わいながら，一句ずつ音読する。（手引き１） ２それぞれの句について，季語があるものは，季語と季節を確認する。（手引き２） ３それぞれの句の作者の経歴と，句が発表された時代を確認する。 ４それぞれの句からどのような情景や心情を読み取ったか考えをまとめ，グループで話し合う。（手引き３） ５最も印象に残った句を選び，どのような点にひかれたか，句の主題や表現の特徴を踏まえて，四百字程度でまとめる。 ６グループで意見交換する。	○	○	○	［知技］ ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，語り手の視点や場面の設定の仕方，表現の特色について評価することを通して，内容を解釈している。 ［主］進んで作品における象徴的な表現が示している内容を理解し，学習課題に沿って詩に描かれた情景や，作者の心情を読み取ろうとしている。	○	○	○	8
定期考査						○	○		1

2学期	F　単元 小説　「舞姫」 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	○構成や時代背景に注意しながら主人公の葛藤を読み取り，人生の選択について考える。 ・一人１台端末の活用 ・作者や作品が発表された時代について確認する。 ・場面に沿って出来事を確認しながら，本文を通読する。 ・小説の中心となるのが豊太郎の心情であることを確認したうえで，セイゴンにおける様子（現在）と，ドイツ留学中の具体的場面（過去の回想）を区別し，本文の大まかな内容や構成を把握する。 ・過去回想の段落（第二～九段）を，第二～三段（生い立ちから留学まで）第四～五段（エリスとの出会い）第六～七段（相沢の登場）第八～九段（豊太郎の裏切り）の四つに分け，それぞれの主な出来事を大まかにつかむ。 ・第一段（初め～Ｐ294・７）が，小説全体の序に当たる部分であることを確認する。（手引き６） ・「小説の冒頭部」を読み，文章の冒頭部に込められた意味を考える。（【文学への扉】小説の冒頭部） ・豊太郎の生い立ちから留学までの説明を読み，学問に対する基本姿勢が伝統的な儒学の学問観に即していたこと，また省の方針と一致していたことなどを読み取る。（手引き２－１） ・留学後の豊太郎の学問観がどのように変化し，それが官長との関係にどのように響いていったかを読み取る。（手引き２－１） ・鮮やかな光を受けるウンテル・デン・リンデンとは異なり，薄暗いクロステル巷の情景を捉え，エリスとの出会いの場面を読み取る。 ・「臆病なる心」に似合わない行動と，回想時の感想を押さえる。（手引き３） ・エリスのどのようなところにひかれているかを確認する。（手引き２－２） ・エリスとの交際が始まった後，母の死や母からの手紙，エリスとの関係，相沢の周旋など，豊太郎が免官された後の出来事の順を確かめる。 ・二人の関係が急速に深まった経緯と，豊太郎が終始，学問と愛情の板挟みにあったことを読み取る。（手引き４－１） ・「明治二十一年の冬」，相沢から豊太郎に手紙が届き，天方伯に会うためにホテルに出向く経緯と，そのときのエリスの言動を整理する。 ・エリスとの交わりを，「意を決して断て」という相沢の忠言と，それに対する豊太郎の言動，心情を読み取る。（手引き２－３） ・天方伯に従ってロシアのペエテルブルクに行き，その華やかな雰囲気の中で活躍する豊太郎の様子をまとめる。 ・エリスからの手紙の内容をまとめ，それを読んだ豊太郎が「初めて我が地位を明視し得たり。」と言った「我が地位」とは何かを理解する。 ・豊太郎の掻き動く心情と，豊太郎が帰ってきたことに対するエリスの喜びを整理し，「この一刹那，低徊踟躕の思ひは去りて」という豊太郎の思いについて考える。 ・天方伯の帰国の誘いに対し，豊太郎はどのように考えて「承りはべり。」と返事をしたのかを整理する。 ・ホテルを出た豊太郎は，どのような心情になったのか，またその足取りはどうであったかを確認する。 ・豊太郎が意識を失っていた間に，相沢はエリスにどのようなことを伝えたのか，またエリスはそれを聞いてどうなったのかを読み取り，目覚めた豊太郎はどのような状況を見たのかを整理する。（手引き４－２） ・豊太郎にとって相沢が「良友」であり，「憎むこころ」を抱く相手である理由を整理する。（手引き５－１・５－２） ・豊太郎が，欧米の先進国から学ぶため，東洋の発展途上国であった日本より派遣された国費留学の官員であるという点から，作品全体を把握する。 ・太田豊太郎の考え方や行動について，どのように考えるか，時代背景なども踏まえて話し合う。（言語活動）	○	○	○	［知技］ ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について，体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，語り手の視点や場面の設定の仕方，表現の特色について評価することを通して，内容を解釈している。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ［主］粘り強く主人公の考え方や行動について，時代背景を踏まえながら読み取り，学習課題に沿って自分の考えをまとめ，話し合おうとしている。	○	○	○	16
	定期考査						○	○		1
3学期	G　単元 評論　「文学のふるさと」 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・具体例と筆者の主張との関係に注意して評論を読み，文学のよりどころについて理解を深める。 ・一人１台端末の活用 １具体例の三作品とそこから導かれている筆者の考えに注意しながら，本文を通読する。（手引き１） ２「アモラル」という視点から，筆者が「赤頭巾」「狂言」『伊勢物語』の作品のどこに着目しているか整理する。（手引き２） ３「赤頭巾」について，筆者が「切ない恋しさ，美しさ」を感じる理由を読み取る。（手引き３－１） ４「狂言」のモラルについて，筆者の捉え方を読み取る。（手引き３－２） ５『伊勢物語』について，筆者が美しさやむごたらしさをどう捉えているか読み取る。（手引き３－３） ６筆者が，アモラルな物語をそれほど高く評価しないという理由を読み取る。（手引き３－４） ７文学のモラルや社会性に注目しながら，「文学のふるさと」を筆者がどのように考えているかまとめる。（手引き４）	○	○	○	［知技］ ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について，体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ［主］粘り強く具体例と筆者の主張との関係に注意して本文を読み，学習課題に沿って文学のふるさとについて，筆者の考えを理解し，まとめようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
										合計 70

年間授業計画　様式例

国語　　科目　　古典探究

教　　古典探究　　単位数：　　単位

対象学 組

教科（　組：　　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用 東京書籍「　新編古典探究　」　　）

教科の目標：

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
		話・聞	書	読					
	１この章段の「ありがたし」の意味を，列挙されているものから類推する。 ２列挙された事例の特徴を考える。 ３『枕草子』のパロディである『犬枕』，『尤之双紙』の一部を読み，内容を理解するとともに，それぞれの工夫について考える。	○	○		［知技］ ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ［主］積極的に作者の観察眼や「をかし」という語に代表される価値観について理解し，今までの学習を生かして現代にも連なる心情について自らの考えを深めようとしている。	○	○		7
	１場面を読み取り，発言の主体と動作とを把握する。（手引き１） ２作者のどのような行動が中宮の心にかなったのかを読み取る。（手引き２） ３女房たちが作者をどのように評価していたかを読み取る。		○	○	・「読むこと」において，古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ［主］積極的に作者の観察眼や「をかし」という語に代表される価値観について理解し，今までの学習を生かして現代にも連なる心情について自らの考えを深めようとしている。		○	○	8
		○	○	○		○	○	○	1

1学期	【門出】 １本文を読み，作者の育った東国の生活について理解する。 ２作者の物語への憧れについて整理する。 ３門出にあたっての作者の心情を読み取る。 ４作品全体の冒頭部分としての意味を考え，この日記の構造と主題を理解する。 【物語】 １本文を読み，「源氏の物語」を手に入れた経緯と，それまでの作者の気持ちをまとめる。 ２「源氏の物語」を読む感動はどのように描かれているか，まとめる。 ３ここに語られる「夢」とはどういうものか理解し，それに対する作者の態度を読み取る。 ４「まづいとはかなく，あさまし。」という表現に注目して，少女時代の物語耽溺に対する晩年の思いを知る。		○	○	［知技］ ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 ［主］進んで文学史における日記文学の位置づけについて理解し，学習課題に沿って作者の置かれた境遇や物語に向けられた心情について読み取ろうとしている。		○	○	10
	□歴史物語としての『大鏡』の特色を簡略に理解する。 □古老たちが見聞した昔話を若侍に語るという叙述方法は，どのような効果をもたらすかを考える。 【道真の左遷】 １登場人物を確認する。 ２帝の処置の厳しさと，「東風吹かば…」の歌に表れた道真の心情を読み取る。（手引き２）	○	○	○	［知技］ ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ［主］ ・積極的に歴史物語の人物関係や時代背景について調べ，今までの学習を生かして登場人物の心情や人物像についての理解を深めようとしている。	○	○	○	10
						○	○		1
	1	○	○	○		○	○	○	8

2学期	【四面楚歌】 １本文の前半（一九一・１「騎之」まで）を音読する。 ２句法に注意して本文前半を書き下し，現代語訳する。（手引き１） ３本文の後半（一九一・１「於是」以降）を音読する。 ４句法に注意して本文後半を書き下し，現代語訳する。（手引き２）	○	○	○	［知技］ ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ［主］進んで登場人物の行動や心情，起こった出来事などを捉え，学習課題に沿って感じたことを話し合おうとしている。	○	○	○	8
3学期	【光源氏の誕生】 １全体を通読し，現代語訳をする。 ２敬語について理解する。 ３物語世界がどのような状況であるかを理解する。（手引き１・２・３） ４物語の書きだしについて考える。（手引き４）	○	○	○	［知技］ ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ［主］ ・積極的に他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し，今までの学習を生かして登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。	○	○	○	9
	【若紫】 １全体を通読し，現代語訳をする。 ２登場人物について整理し，理解する。 ３登場人物の描写の特徴を理解する。（手引き１） ４登場人物の心情を読み取る。（手引き２・３） ５絵画に描かれた場面と本文とを比べる。（言語活動）	○	○	○	［知技］ ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ［主］ ・積極的に他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し，今までの学習を生かして登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。	○	○	○	8 合計 70

年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（3学年用） 教科　地理歴史　科目 日本史探究

教　科：　地理歴史　　科　目：　日本史探究　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　2 組　5 組～　6 組

教科担当者：服部　暖

使用教科書：（ 第一学習社　高等学校　日本史探究 ）

教科　地理歴史　の目標：

【知識及び技能】歴史的な転換点の因果について理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】歴史的事象の意義、及びその特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したりそれらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】現代の諸課題について、歴史的事象を踏まえ、より良い社会の実現を視野に主体的に解決しようとしている。

科目　日本史探究　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	日本の始まりから律令政治 【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解する。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教科書・資料集　など ・問いに向かう姿勢づくり　等	【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解しているか。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	10
	律令政治の変容 【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解する。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教科書・資料集　など ・問いに向かう姿勢づくり　等	【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解しているか。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	13
	中世への変換 【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解する。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教科書・資料集　など ・問いに向かう姿勢づくり　等	【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解しているか。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	13
	鎌倉幕府の成立 【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解する。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教科書・資料集　など ・問いに向かう姿勢づくり　等	【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解しているか。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	14
2学期	室町から近世へ 【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解する。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教科書・資料集　など ・問いに向かう姿勢づくり　等	【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解しているか。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	35
	江戸から近代へ 【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解する。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教科書・資料集　など ・問いに向かう姿勢づくり　等	【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解しているか。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	35
3学期	現代の日本の基礎 【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解する。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教科書・資料集　など ・問いに向かう姿勢づくり　等	【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解しているか。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	10
	日本の近現代 【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解する。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教科書・資料集　など ・問いに向かう姿勢づくり　等	【知識・技能】 単元に関するの政治・社会や文化の特色を理解しているか。 【思考・判断・表現】 単元に関する歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 単元に関する諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	10 合計 140

年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科　地理歴史科　　科目　世界史探究

教　科：　地理歴史科　　科　目：　世界史探究　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　6 組

教科担当者：（1・２・３・５・６組：両角　）（４組：山下　）

使用教科書：（ 帝国書院『新詳世界史探究』　　）

教科　地理歴史科　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】歴史的な転換点の因果について理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】歴史的事象の意義、及びその特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したりそれらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】現代の諸課題について、歴史的事象を踏まえ、より良い社会の実現を視野に主体的に解決しようとしている。

科目　世界史探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・世界史を学ぶにあたって 【知識及び技能】 人類が、地球の環境に適応しながら文化や文明を生みだしていったことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 地球環境の変化と生物や人類の歴史の関連について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な環境と歴史の関係を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 地球環境からみる人類の歴史 古代文明の歴史的特質 ・教材 教科書・資料集・プリント・一人１台端末	【知識及び技能】 単元における歴史事項についての理解度。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における歴史事項についての考察過程及び言語表現力。 【学びに向かう力、人間性等】 単元における歴史事項についての課題発見と内面化の度合い。	○	○	○	5
	・オリエント・地中海世界の歴史的特質の形成 【知識及び技能】 複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 史料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を統合し、諸地域の歴史的特質を考察していく問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 古代文明の歴史的特質を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 西アジアと地中海周辺の歴史的特質 ヨーロッパへ広がるキリスト教 ・教材 教科書・資料集・プリント・一人１台端末	【知識及び技能】 単元における歴史事項についての理解度。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における歴史事項についての考察過程及び言語表現力。 【学びに向かう力、人間性等】 単元における歴史事項についての課題発見と内面化の度合い。	○	○	○	20
	定期考査			○	○	○	1
	・アジア・ユーラシア世界の歴史的特質の形成 【知識及び技能】 複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 史料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を統合し、諸地域の歴史的特質を考察していく問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 古代文明の歴史的特質を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 イスラームの誕生 イスラーム世界の拡大 ヨーロッパ封建社会の展開 東アジア諸地域の成長と自立 ユーラシア大帝国の出現 ・教材 教科書・資料集・プリント・一人１台端末	【知識及び技能】 単元における歴史事項についての理解度。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における歴史事項についての考察過程及び言語表現力。 【学びに向かう力、人間性等】 単元における歴史事項についての課題発見と内面化の度合い。	○	○	○	23
	定期考査			○	○	○	1
2学期	・ユーラシア大交流圏の成立 【知識及び技能】 複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 史料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を統合し、諸地域の歴史的特質を考察していく問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 諸地域の交流に関する影響を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 イスラームの誕生 イスラーム世界の拡大 ヨーロッパ封建社会の展開 東アジア諸地域の成長と自立 ユーラシア大帝国の出現 ・教材 教科書・資料集・プリント・一人１台端末	【知識及び技能】 単元における歴史事項についての理解度。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における歴史事項についての考察過程及び言語表現力。 【学びに向かう力、人間性等】 単元における歴史事項についての課題発見と内面化の度合い。	○	○	○	17
	・アジア諸地域の成熟とヨーロッパの進出 【知識及び技能】 複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 交易の拡大による諸地域の変化のうち、最も大きな変化について根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 アジア諸地域間の交流について主体的に追究しようとしている。	・指導事項 明・清の国際秩序と東・東南アジア スペインとポルトガルの進出 スペインとポルトガルの進出 ・教材 教科書・資料集・プリント・一人１台端末	【知識及び技能】 単元における歴史事項についての理解度。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における歴史事項についての考察過程及び言語表現力。 【学びに向かう力、人間性等】 単元における歴史事項についての課題発見と内面化の度合い。	○	○	○	17
	定期考査			○	○	○	1

	・主権国家体制の成立と交易の拡大 【知識及び技能】 　複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 　17～18世紀のヨーロッパの社会構造の変化に大きな影響を与えたものは何かについて考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 　17～18世紀のヨーロッパの社会構造の変化を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 　ルネサンスと宗教改革 　主権国家の形成と「17世紀の危機」 　イギリスとフランスの覇権争いと大西洋三角貿易 ・教材 教科書・資料集・プリント・一人１台端末	【知識及び技能】 単元における歴史事項についての理解度。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における歴史事項についての考察過程及び言語表現力。 【学びに向かう力、人間性等】 単元における歴史事項についての課題発見と内面化の度合い。	○	○	○	17
	・環大西洋革命～工業文明と国民国家の誕生 【知識及び技能】 　複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 　大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 　大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 　世界で最初の工業化 　アメリカの独立 　フランス革命と国民国家の誕生 　イギリスの覇権と欧米の国民国家建設 ・教材 教科書・資料集・プリント・一人１台端末	【知識及び技能】 単元における歴史事項についての理解度。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における歴史事項についての考察過程及び言語表現力。 【学びに向かう力、人間性等】 単元における歴史事項についての課題発見と内面化の度合い。	○	○	○	17
	定期考査			○	○	○	1
３学期	・世界の一体化の完成とその影響 【知識及び技能】 　複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 　帝国主義が世界各地に与えた変化について、欧米およびアジア・アフ	・指導事項 　イギリスの覇権と欧米の国民国家建設 　世界の一体化の進展とアジアの変容 　世界の一体化の完成とその影響 ・教材 教科書・資料集・プリント・一人	【知識及び技能】 単元における歴史事項についての理解度。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における歴史事項についての考察過程及び言語表現力。 【学びに向かう力、人間性等】 単元における歴史事項についての課題発見と内面化の度合い。	○	○	○	9
	・世界大戦の時代 【知識及び技能】 　複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 　両世界大戦を経て冷戦構造が形成されるなかで、アメリカ・ソ連・ヨーロッパ・第三勢力諸国の動きが冷戦構造に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 　二度の世界大戦が起こった理由を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 　第一次世界大戦と社会主義革命 　第二次世界大戦とその惨禍 　戦後の国際秩序と冷戦 ・教材 教科書・資料集・プリント・一人１台端末	【知識及び技能】 単元における歴史事項についての理解度。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における歴史事項についての考察過程及び言語表現力。 【学びに向かう力、人間性等】 単元における歴史事項についての課題発見と内面化の度合い。	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	1 合計 140

年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　公民　科目　政治・経済

教　科：　公民　　科　目：　政治・経済　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　(1組：唐仁原)　(2組：唐仁原)　(3組：唐仁原)　(4組：唐仁原)　(5組：服部)　(6組：服部)　(7組：服部)

使用教科書：　(　第一学習社『高等学校政治・経済』　)

教科　公民　の目標：

【知識及び技能】	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める

科目　政治・経済　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 ・政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・民主政治の本質を基に，日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代日本の政治・経済について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決する態度を養う。	〔内容〕 A　現代日本における政治・経済の諸課題 （1）現代日本の政治・経済 〔使用教材〕 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・小テスト ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 ・政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・民主政治の本質を基に，日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し，表現することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代日本の政治・経済について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ・経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・政党政治や選挙などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決する態度を養う。	〔内容〕 A　現代日本における政治・経済の諸課題 （2）現代日本における政治・経済の諸課題の探究 〔使用教材〕 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・小テスト ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 ・経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・政党政治や選挙などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2学期	【知識及び技能】 ・国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む。）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代の国際政治・経済について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決する態度を養う。	〔内容〕 B　グローバル化する国際社会の諸課題 （1）現代の国際政治・経済 〔使用教材〕 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・小テスト ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 ・国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む。）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代の国際政治・経済について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ・貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・グローバル化する国際社会の諸課題の探究について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決する態度を養う。	〔内容〕 B　グローバル化する国際社会の諸課題 （2）グローバル化する国際社会の諸課題の探究 〔使用教材〕 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・小テスト ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 ・貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・グローバル化する国際社会の諸課題の探究について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3学期	【知識及び技能】 これまでに習得した知識・技能を活用し、それぞれが選択した現代社会の諸解題について、必要な情報を収集し、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・持続可能な社会づくりについて、よりよい社会の実現を	〔内容〕 課題探究 〔使用教材〕 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・小テスト ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 これまでに習得した知識・技能を活用し、それぞれが選択した現代社会の諸解題について、必要な情報を収集し、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・これまでの学習を基礎に地域社会や国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成の課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、論拠を基に自分の考えを説明、論述できている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・持続可能な社会づくりについて、よりよい社会の実現を視野に、それぞれが選択した現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		合計 70

年間授業計画

高等学校　令和６年度　教科　　数学　　科目　数学Ⅲ

教　科：　数学　　科　目：　数学Ⅲ　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　3 学年　7 組

教科担当者：（７組：山口）

使用教科書：（ 数学Ⅲ　Standard　（東京書籍）　　）

教科　数学　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】数学における基本的な概念や原理・原則を、体系的に理解できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】数学的な表現を用いて、事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を育てる。

【学びに向かう力、人間性等】問題解決の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度や創造性の基礎を育てる。

科目　数学Ⅲ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
極限、微分法及び積分法についての概念や原理・原則を体系的に理解させる。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりできるようにする。	数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりできるようにする。	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く柔軟に考え、数学的論拠に基づき判断しようとしたりすることができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	１章　関数と極限 【知識及び技能】 簡単な数列の極限を求めることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 極限を求める方法を考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて、粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 １節　関数 ２節　数列の極限 ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 数列の収束・発散と数列の極限の基本的な性質について理解している。 【思考・判断・表現】 数列の第ｎ項を変形して、その収束と極限値について考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 数列の第ｎ項を変形して、その収束と極限値について考えようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	１章　関数と極限 【知識及び技能】 合成関数や逆関数を求められるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 関数の極限に着目し事象を数学的に捉えられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 ３節　関数の極限 ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 指数関数・対数関数・三角関数などの極限を調べることができる。 【思考・判断・表現】 グラフを用いて、関数の極限を考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 グラフを用いて、関数の極限を考えようとしている。	○	○	○	10
	２章　微分 【知識及び技能】 いろいろな導関数を求められるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 関数の連続性と微分可能性について考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 １節　微分法 ２節　いろいろな関数の導関数 ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 合成関数の微分法や積の微分法を用いて様々な関数の導関数を求めることができる。 【思考・判断・表現】 いろいろな関数の第ｎ次導関数を、場合分けを用いて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 いろいろな関数の第ｎ次導関数を、場合分けを用いて考えようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	３章　微分の応用 【知識及び技能】 グラフの凹凸を調べてグラフの概形をかけるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 関数の局所的な変化に着目し、考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 １節　関数の増減 ２節　微分のいろいろな応用 ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 関数の増減を調べたり、関数の値の変化を調べて、極値を求めたりすることができる。 【思考・判断・表現】 平均値の定理に基づいて関数の増減に関する性質を証明したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 第２次導関数が有用である理由を説明しようとしている。	○	○	○	22
	定期考査			○	○		1
	４章　積分とその応用 【知識及び技能】 不定積分や定積分を求められるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 不定積分や定積分を求める方法を考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 １節　不定積分 ２節　定積分 ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 いろいろな関数の不定積分や定積分を求めることができる。 【思考・判断・表現】 置換積分法や部分積分法の有用性について、説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 置換積分法や部分積分法の有用性について、説明しようとしている。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
3学期	４章　積分とその応用 【知識及び技能】 定積分を用いて、図形の面積を求められるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 図形の面積を求める方法を考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 ３節　面積・体積・長さ ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 いろいろな図形の面積を求めることができる。 【思考・判断・表現】 回転体の体積の求め方を考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 回転体の体積の求め方を考えようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
							合計 93

年間授業計画　様式例

高等学校　令和６年度　教科　　数学　　科目　数学Ｃ

教　科：　数学　　科　目：　数学Ｃ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　7 組

教科担当者：（７組：山口）

使用教科書：（ 数学Ｃ　Standard　（東京書籍）　　）

教科　数学　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】数学における基本的な概念や原理・原則を、体系的に理解できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】数学的な表現を用いて、事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を育てる。

【学びに向かう力、人間性等】問題解決の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度や創造性の基礎を育てる。

科目　数学Ｃ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ベクトル、平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解できるようにする。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりできるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察できるようにする。図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察できるようにする。	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く柔軟に考え、数学的論拠に基づき判断しようとしたりすることができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	１章　ベクトル 【知識及び技能】 平面上のベクトルの意味や和、差、実数倍などについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ベクトルの演算法則を考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて、粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 １節　平面上のベクトル ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 有向線分やベクトルの意味について理解している。 【思考・判断・表現】 ベクトルの演算法則が成り立つことを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ベクトルの演算法則が成り立つことを表現しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	１章　ベクトル 【知識及び技能】 平面と空間のベクトルの内積について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ベクトルの内積の性質を用いて、多面的に考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 ２節　ベクトルの応用 ３節　空間におけるベクトル ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 内積を用いて、２つのベクトルのなす角や大きさを求めることができる。 【思考・判断・表現】 ベクトルの成分表示を用いた考察をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ベクトルの成分表示を用いた考察をしようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	２章　平面上の曲線 【知識及び技能】 ２次曲線の基本的な性質について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 放物線、楕円、双曲線を相互に関連付けて捉え、考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 １節　２次曲線 ２節　媒介変数表示と極座標 ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ２次曲線の図形的特徴について理解できている。 【思考・判断・表現】 円と楕円の関係について、軌跡を用いて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 円と楕円の関係について、軌跡を用いて考察しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	３章　複素数平面 【知識及び技能】 複素数の極形式や実数倍、和、差、積、商の図形的意味を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 複素数平面の考えを考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 １節　複素数平面 ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 複素数の積や商の性質を用いて、極形式で与えられた複素数の積や商を求めることができる。 【思考・判断・表現】 複素数の積や商の図形的意味について考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 複素数の積や商の図形的意味について考察しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	３章　複素数平面 【知識及び技能】 ド・モアブルの定理について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて粘り強く取り組めるようにする。	・指導事項 ２節　図形への応用 ・教材 教科書及び問題集 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 複素数平面上の異なる３点がつくる角の大きさを求めることができる。 【思考・判断・表現】 複素数平面上の異なる３点がつくる角の大きさについて、複素数の積の図形的意味を用いて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 複素数平面上の異なる３点がつくる角の大きさについて、複素数の積の図形的意味を用いて考察しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
							合計 45

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和6年度（3学年用）　教科　　理科　　科目　化学基礎演習

教　科：　理科　　科　目：　　化学基礎演習　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　　組～　　組

教科担当者：川守田

使用教科書：（ 化基702 「新編 化学基礎」　東京書籍　　）

教科　理科　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 **自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。**

【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目　化学基礎演習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学に関する事物・現象について、基本的な概念や原理･法則を理解し、知識を身につける。 観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、化学に関する事物・現象を科学的に探究する技能を身につける。	自然界や産業界にある事物・現象の中に問題を見出し、化学的に探究する過程を通して、事象を科学的・論理的に考察し、導き出した考えを的確に表現できるようにする。	自然の事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養う。 自然の原理・法則や科学技術と私たちの生活とのかかわりについて社会が発展するための基盤となる化学に対する興味・関心を高める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 物質の探究 【知識及び技能】物質を純物質と混合物に分類できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】「蒸留」や「ヨウ素の分離」の実験の基本操作と検出方法について理解し、物質を探究するための具体的な方法を身につけさせる。物質の物理的、化学的性質を調べることにより、物質が数種類に分類できることを論理的に考え、表現できるようにする。粒子の熱運動と粒子間にはたらく力との関係を理解し，物質の状態変化について粒子の運動をもとに考えられるようにする。 【学びに向かう力、人間力等】物質の構造や性質に関する事象に関心を持ち、意欲的に物質を探究しようとする態度を養う。身近な物質の三態変化と、粒子の熱運動と温度との関係に関心を持ち、それらを意欲的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 1　物質の分類と性質 2　物質と元素 3　物質の三態と熱運動 ・教材 教科書・プリント・問題集 ・ICT機器の活用　等	【知識・技能】物質を純物質と混合物に分類できる。 【思考・判断・表現】「蒸留」や「ヨウ素の分離」の実験の基本操作と検出方法について理解し、物質を探究するための具体的な方法を身につける。物質の物理的、化学的性質を調べることにより、物質が数種類に分類できることを論理的に考え、表現することができる。粒子の熱運動と粒子間にはたらく力との関係を理解し，物質の状態変化について粒子の運動をもとに考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】物質の構造や性質に関する事象に関心を持ち、意欲的に物質を探究しようとする。身近な物質の三態変化と、粒子の熱運動と温度との関係に関心を持ち、それらを意欲的に探究しようとする。	○	○	○	21
	定期考査			○	○		1
	B 物質の構成粒子 【知識及び技能】物質が原子から成り立っていることを理解する。同位体についての正しい知識を身につけさせる。元素の性質が電子配置と関係しており、現在の周期表がつくられていることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】原子構造の簡単なモデルを描く技能を習得し、的確に表現できるようにする。イオンの生成を電子配置と関連づけて考えられるようにする。 【学びに向かう力、人間力等】元素の性質に興味を持ち、周期的に性質が変わることを探究する態度を養う。	・指導事項 1　原子の構造 2　イオンの生成 3　周期表 ・教材 教科書・プリント・問題集 ・ICT機器の活用　等	【知識・技能】物質が原子から成り立っていることを理解する。同位体についての正しい知識を身につけている。元素の性質が電子配置と関係しており、現在の周期表がつくられていることを理解することができる。 【思考・判断・表現】原子構造の簡単なモデルを描く技能を習得し、的確に表現する。イオンの生成を電子配置と関連づけて考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】元素の性質に興味を持ち、周期的に性質が変わることを探究しようとする。	○	○	○	21
	定期考査			○	○		1
2学期	C 物質と化学結合 【知識及び技能】イオン結合がイオン間の静電気的な引力による結合であることを理解させる。共有結合を電子配置と関連づけて理解できるようにする。また，配位結合について理解させる。電気陰性度や分子の形と合わせて極性について理解させる。分子結晶について理解させる。金属結合が自由電子による結合であることを理解させ、電気伝導性や展性、延性などの金属の性質に結びつくことを理解させる。学習した化学結合の種類を系統だてて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】イオン結合でできた物質の共通する性質について、推論できる力を養う。水溶液中や溶融した状態のイオンをイメージし，表現できるようにする。分子の電子式・構造式を書けるようにする。分子の結合と形について考えられるようにする。金属の色や性質、電気や熱の伝導度について調べたりする技能を習得させる。学習した化学結合について，特徴を比較しながら表現できるようにする。身近な物質を化学結合の種類と結び付けて考えられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】イオン結合でできた物質の性質について探究しようとする態度を養う。分子からなる物質や、共通結合の結晶の性質について探究しようとする態度を養う。どのように金属元素どうしが結びついているのかについて理解しようとする態度を養う。金属に共通する性質について探究しようとする態度を養う。	・指導事項 1　イオン結合、2　イオン結晶 3　共有結合と分子間力、4　共有結合からなる物質、5　金属結合と金属、6　身のまわりの金属、7　結晶の分類 8　化学結合と身のまわりの物質 ・教材 教科書・プリント・問題集 ・ICT機器・演示実験の活用　等	【知識・技能】イオン結合がイオン間の静電気的な引力による結合であることを理解している。共有結合を電子配置と関連づけて理解することができる。また，配位結合について理解している。電気陰性度や分子の形と合わせて極性について理解している。分子結晶について理解している。金属結合が自由電子による結合であることを理解し，電気伝導性や展性、延性などの金属の性質と関連付けて理解している。学習した化学結合の種類を系統だてて理解している。 【思考・判断・表現】イオン結合でできた物質の共通する性質について、推論することができる。水溶液中や溶融した状態のイオンをイメージし，表現することができる。分子の電子式・構造式を書くことができる。分子の結合と形について考えることができる。金属の色や性質、電気や熱の伝導度について調べたりする技能を習得している。学習した化学結合について，特徴を比較しながら表現することができる。身近な物質を化学結合の種類と結び付けて考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】イオン結合でできた物質の性質について探究しようとする。分子からなる物質や、共通結合の結晶の性質について探究しようとする。どのように金属元素どうしが結びついているのかについて探究しようとする。金属に共通する性質について探究しようとする。	○	○	○	11
	D 物質の変化 （物質量と化学反応式） 【知識及び技能】原子量･分子量･式量と物質量の関係を論理的･分析的･包括的に理解させるとともに、物質量を用いた基本的な計算ができるようにする。化学式が使用できるとともに、原子量･分子量･式量･物質量の知識を身につけさせる。物質量と気体の体積の関係を理解させる。モル濃度が、溶液の体積と溶質の物質量との関係を表していることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】質量パーセント濃度とモル濃度の違いを表現できるようにする。基本的な化学式、化学反応式を書く技能を習得し、的確に表現させる。化学反応式の量的関係において，反応式の係数が物質量の比を表していることを見出せるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】溶液の濃度の表し方について探究しようとする心を養う。いろいろな物質の化学変化に注目し、化学変化の量的関係を物質量と関連づけて考察しようとするとともに、意欲的にそれらを探究しようとする態度を養う。	・指導事項 1　原子量と分子量・式量 2　物質量 3　溶液の濃度 4　化学反応式 ・教材 教科書・プリント・問題集 ・ICT機器の活用　　等	【知識・技能】原子量･分子量･式量と物質量の関係を論理的･分析的･包括的に理解できているとともに、物質量を用いた基本的な計算ができる。化学式が使用できるとともに、原子量･分子量･式量･物質量の知識を身につけている。物質量と気体の体積の関係を理解している。モル濃度が、溶液の体積と溶質の物質量との関係を表していることを理解している。 【思考・判断・表現】質量パーセント濃度とモル濃度の違いを表現することができる。基本的な化学式、化学反応式を書く技能を習得し、的確に表現する。化学反応式の量的関係において，反応式の係数が物質量の比を表していることを見出せる。 【主体的に学習に取り組む態度】溶液の濃度の表し方について探究しようとする。いろいろな物質の化学変化に注目し、化学変化の量的関係を物質量と関連づけて考察しようとするとともに、意欲的にそれらを探究しようとする。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	E 物質の変化（酸と塩基） 【知識及び技能】酸･塩基の定義を理解し、日常生活と関連づけて酸･塩基の反応を捉えさせる。酸･塩基の化学式や酸･塩基の反応を通して、酸と塩基の共通性を見出し、酸･塩基の定義を理解させる。酸･塩基の価数・強弱の関係を理解させる。酸性、塩基性の程度とpHの関係を理解させるとともに、pHの指標の便利さと実用性も理解させる。中和反応における量的関係を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】酸･塩基の価数・強弱の関係を電離度に関連付けて考察することができるようにする。pH試験紙でいろいろな溶液や身近な物質のpHを測定する技能を修得させ、さまざまな酸・塩基の強弱について考察することができるようにする。メスフラスコ、ビュレット、ホールピペットなどの実験器具の取り扱いができると同時に、酸･塩基の量的関係から濃度未知の酸や塩基の濃度を実験で求める技能を修得させる。 【学びに向かう力、人間性等】酸・塩基がどのような物質であるか興味・関心をもたせるとともに、酸性、塩基性の程度を表す方法を探究しようとする態度を養う。	・指導事項 1　酸と塩基 2　水素イオン濃度とｐH 3　中和反応と塩 ・教材 教科書・プリント・問題集 ・ICT機器・演示実験の活用　等	【知識・技能】酸･塩基の定義を理解し、日常生活と関連づけて酸･塩基の反応を捉えることができる。酸･塩基の化学式や酸･塩基の反応を通して、酸と塩基の共通性を見出し、酸･塩基の定義を理解できる。酸･塩基の価数・強弱の関係を理解できる。酸性、塩基性の程度とpHの関係を理解し、pHの指標の便利さと実用性を理解している。中和反応における量的関係を理解している。 【思考・判断・表現】酸･塩基の価数・強弱の関係を電離度に関連付けて考察することができる。pH試験紙でいろいろな溶液や身近な物質のpHを測定する技能を修得し，さまざまな酸・塩基の強弱について考察することができる。メスフラスコ、ビュレット、ホールピペットなどの実験器具の取り扱いができると同時に、酸･塩基の量的関係から濃度未知の酸や塩基の濃度を実験で求める技能を修得している。 【主体的に学習に取り組む態度】酸・塩基はどのような物質であるか探究するとともに、酸性、塩基性の程度を表す方法を探究しようとする。	○	○	○	22
	定期考査			○	○		1
3学期	F 物質の変化（酸化還元反応） 【知識及び技能】酸化・還元の定義、酸化と還元が同時に起こることを理解させる。酸化数の定義を理解させる。身近な現象と酸化還元反応を関連付けて考えさせる。酸化剤・還元剤について理解させる。酸化還元反応の量的関係を理解させる。金属のイオン化傾向を，酸化還元反応と関連付けて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】酸化・還元・酸化数の定義を適用できる反応を見出せるようにする。酸化反応・還元反応で起こるイオン反応式を書けるようにする。また，イオン反応式から反応全体の化学反応式を導くことができるようにする。金属のイオン化傾向と金属樹の関係から，金属のイオン化傾向を系統的に整理し，表現できる力を養う。また，得られた知識から，どのような反応が起こるかを推察できる能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】酸化還元反応に関心を持ち、電子の授受という観点から化学反応をとらえ，意欲的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 1　酸化と還元 2　酸化剤と還元剤 3　酸化還元反応の起こりやすさ 4　身のまわりの酸化還元反応 ・教材 教科書・プリント・問題集 ・ICT機器・演示実験の活用　等	【知識・技能】酸化・還元の定義、酸化と還元が同時に起こることを理解している。酸化数の定義を理解している。身近な現象と酸化還元反応を関連付けることができる。酸化剤・還元剤について理解している。酸化還元反応の量的関係を理解している。金属のイオン化傾向を，酸化還元反応と関連付けて理解している。 【思考・判断・表現】酸化・還元・酸化数の定義を適用できる反応を見出すことができる。酸化反応・還元反応で起こるイオン反応式を書くことができる。また，イオン反応式から反応全体の化学反応式を導くことができる。金属のイオン化傾向と金属樹の関係から，金属のイオン化傾向を系統的に整理し，表現することができる。また，得られた知識から，どのような反応が起こるかを推察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】酸化還元反応に関心を持ち、電子の授受という観点から化学反応をとらえ，意欲的に探究しようとする。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							合計
							105

年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　理科　　科目 生物基礎演習

教　科：　理科　　科　目：　生物基礎演習　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：（　1組～7組：遊佐　）

使用教科書：（ 2024セミナー生物基礎　第一学習社　　）

教科　理科　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】自然の事物、現象についての基本的な概念や法則を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】自然の事物、現象から疑問を見いだすことができ、その疑問に対して仮説を立てることができる。

【学びに向かう力、人間性等】グループワークや実験において自分の意見を発表する等、周囲に対して配慮しながらコミュニケーションをとることができる。

科目　生物基礎演習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生命現象や、自然の事物・現象について基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、観察、実験などに関する基本的な技能が身に付いている。	生命現象や、自然の事物・現象について疑問に思ったことを、他者と共有する中で、新たな発見や課題を見つけ、それに対して探究することができる。	生命現象や、自然の事物・現象に対して積極的に関わり、それらに対する気付きから仮説を立て、自ら課題解決を図ろうとする。生命を尊重し、自然環境の保全に努めようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	生物の多様性と共通性 ・様々な生物の比較に基づいて、生物は多様でありながら共通性をもっていることを見いだして理解する。 ・生物が共通性を保ちながら進化し多様化してきたこと、共通性は起源の共有に由来することを理解する。 ・生物に共通する性質は細胞であることを理解する。また、細胞にも原核細胞と真核細胞があることを細胞の内部構造とともに理解する。	生物の特徴 ・生物の多様性と共通性	・生物が共通性を保ちながら進化し多様化してきたこと、共通性は起源の共有に由来することを理解している。試料の採取，染色などを行い、光学顕微鏡で観察する技能を習得している。原核細胞と真核細胞の違いについて、細胞小器官の違いとともに理解している。（知識及び技能） ・生物や細胞の観察から課題を見いだし、仮説の設定，実験による検証，調査，結果の分析、考察ができる。（思考力、判断力、表現力等） ・生物や生物現象に授業や実験、観察を通して主体的に関わり、自身の学び方を調整しよ	○	○	○	6
	細胞とエネルギー ・生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解する。 ・代謝の反応が行われるときに、酵素がどのように関与しているのかを実験を通して見いだす。 ・光合成や呼吸がATPを合成する反応であることを理解する。	生物の特徴 ・生物とエネルギー	・生命活動に必要なエネルギーを、呼吸や光合成から得ていることを理解している。生体内で行われる化学反応は、酵素が触媒していることを理解している。（知識及び技能） ・呼吸や光合成からエネルギーを得る方法を、関連づけて考察、それを表現できる。カタラーゼを用いた実験から、酵素の作用と作用する物質の関係について結果を導き出すことができる。（思考力、判断力、表現力等） ・資料に基づいて、生命活動にエネルギーが必要であることを理解しようとする。また、	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	遺伝情報とDNA ・DNAの構造や性質を研究史を展開しながら理解する。DNA、遺伝子、ゲノムの関係性を理解する。 ・DNAが体細胞分裂の際に，複製され質・量ともに均等に分配されることにより遺伝情報が伝えられることを理解する。 ・DNAの複製・分裂は細胞周期にあわせて行われることを理解する。	遺伝子とその働き ・遺伝情報とDNA	・DNAが二重らせん構造であること、2本鎖の塩基配列は相補的であることを理解している。ゲノム，遺伝子，染色体，DNAの関係を理解している。体細胞分裂が行われる際に、遺伝情報の同一性が保たれることを理解している。生物の組織からDNAを抽出する技能を習得している。（知識及び技能） ・資料に基づき、DNAの構造を科学的に見いだすことができる。DNAの複製を塩基配列と関連付けて説明することができる。（思考力、判断力、表現力等） ・DNAの性質や構造を、DNAの研究史とともに理解しようとする。ゲノムと遺伝子，染色体，DNAの関係について理解しようとする。細胞分裂の際に、DNAの塩基配列が正確に複製されるしくみを見いだし，理解しようとする。（学びに向かう力、人間性等）	○	○	○	8
	遺伝情報とタンパク質の合成 ・さまざまな生命現象にはタンパク質が関わっていることに触れ、それらタンパク質がDNAの遺伝情報に基づいて合成されることを理解する。 ・DNAからタンパク質が合成される際には，転写・翻訳が行われることを理解する。 ・すべての遺伝子がすべての細胞で発現しているわけではないことを理解する。資料等から、発現する遺伝子の変化により、細胞が分化することを理解する。	遺伝子とその働き ・遺伝情報とタンパク質の合成	・DNAの塩基配列に基づいて、タンパク質が合成されることを理解している。遺伝子の発現について理解し、細胞ごとに特定の遺伝子が発現することを理解する。試料の採取，染色などを行い、光学顕微鏡で観察する技能を習得している。（知識及び技能） ・DNAの遺伝情報に基づいてタンパク質が合成される過程を体系的に考察し、表現できる。（思考力、判断力、表現力等） ・DNAの塩基配列の情報に基づいて、タンパク質が合成されることを理解しようとする。（学びに向かう力、人間性等）	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1

2学期	体内環境 ・動物が体内環境をもち，外界からの影響を適切に調節していることを理解させる。 ・恒常性により，体内環境が保たれていることを理解させる。 ・体液を調節することで，体内環境が保たれていることを理解させる。	ヒトのからだの調節 ・体内環境	・体内環境が一定の範囲に保たれることとその意味を理解している。腎臓での塩類濃度の調節や，肝臓による物質の合成・分解などのしくみを理解している。（知識及び技能） ・腎臓の働きについて体系的に理解し、ろ過・再吸収のしくみを説明することができる。（思考力・判断力・表現力等） ・外界の環境が変化しても、体内環境は一定の範囲に保たれていることを理解しようとする。（学びに向かう力、人間性等）	○	○	○	6
	体内環境の維持のしくみ ・体内での情報の伝達が体の調節に関係していることを見いだして理解させる。 ・体内環境の調節に，神経系と内分泌系が関わっていることを理解させる。 ・体内環境の維持とホルモンの働きとの関係を見いだして理解させる。 ・ヒトの体液濃度の調節が，自律神経とホルモンの作用により一定の範囲に保たれていることを理解させる。 ・血糖濃度がホルモンと自律神経が関わるしくみで調節されていることについて理解させ，調節ができなくなったときに発症する疾患についても触れる。	ヒトのからだの調節 ・体内環境の維持のしくみ	・神経やホルモンの働きにより体内環境が維持されることを理解している。ホルモンの分泌により血糖濃度が保たれることを理解しており，ホルモンの分泌不足による発症する疾患についての知識を得ている。（知識及び技能） ・体の調節に関する観察，実験などを行い，体内での情報の伝達が体の調節に関係していることを見いだして理解することができる。血糖濃度調節のしくみを，ホルモンと自律神経系の両方の働きから説明できる。（思考力・判断力・表現力等） ・観察，実験に基づいて，体内での情報の伝達が体の調節に関係していることを見いだし，理解しようとする。資料に基づいて，ヒトの血糖濃度が調節されるしくみを見いだし，理解しようとする。（学びに向かう力、人間性等）	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	免疫 ・ヒトには異物を排除する防御機構が備わっていることを見いだして理解する。 ・病原体の侵入を防ぐための，異物を認識し，排除するしくみを理解する。 ・免疫のしくみの概要を取り上げ，体液性免疫や細胞性免疫について理解する。 ・一次応答と二次応答の違いを理解	ヒトのからだの調節 ・免疫	・病原体などの異物を認識・排除するしくみを理解している。免疫の医療への応用やヒトの免疫疾患について理解している。（知識及び技能） ・資料に基づいて，異物を排除する防御機構が備わっていることを見出して理解することができる。病原体を認識・排除する機構のしくみを体系的に考察し，表現することができる。ヒトの免疫疾患について，身近な例をもとに説明することができる。（思考力・判断力・表現力等）	○	○	○	8
	生態系とその成り立ち ・生物は環境からの影響を受けながら存在し、生態系には多様な生物が存在することを理解する。 ・陸上には、草原や森林などのさまざまな植生があることを理解する。 ・遷移の事例や資料を通して、植生は不変ではなく、光の量や植生をとり巻く環境から影響を受けて変化していくことを理解する。	生物の多様性と生態系 ・生態系とその成り立ち ・植生とバイオーム	・陸上には，森林・草原・砂漠などの多くの植生がみられ，植物をとり巻く環境や構成種により植生が変わっていくことを理解している。 ・植生の遷移についてその過程を理解している。（知識及び技能） ・生物や植生の観察から課題を見いだし、仮説の設定，実験による検証，調査，結果の分析、考察ができる。（思考力、判断力、表現力等） ・植物の観察や授業での探究活動に主体的に関わり、自身の学び方を調整しようとしている。（学びに向かう力、人間性等）	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
3学期	生態系とその成り立ち ・生態系の多様な生物の中の、生物同士のつながりについて理解する。 ・生態系にはバランス関係が成り立っていることを理解する。 ・人間生活による環境への影響について理解する。 ・生態系保全の重要性について理解する。	生物の多様性と生態系 ・生態系と生物の多様性 ・生態系のバランスと保全	・生物どうしの関係性について、捕食・被食の関係について、個体数の周期的な変動が起こることを理解している。 ・人間生活によって、地球環境にさまざまな悪影響を及ぼしていることを理解している。（知識及び技能） ・外来生物や人間生活による環境汚染から課題を見いだし、仮説の設定，実験による検証，調査，結果の分析、考察ができる。（思考力、判断力、表現力等） ・生態系のバランスについての探究活動に主体的に関わり、自身の学び方を調整しようとしている。（学びに向かう力、人間性等）	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1

高等学校 令和６年度　教科　保健体育　科目　体育

教　科：　保健体育　科　目：　体育　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　飯塚・赤峰

使用教科書：　（　大修館書店　ステップアップ高校スポーツ２０２２　）

教科　保健体育　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　運動の合理的、計画的な実践を通して運動の楽しさや喜びを深く味わい、体力の必要性について理解しようとする。

【思考力、判断力、表現力等】　自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、一人ひとりの違いを大切にしようとする意欲を育て、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

科目　体育　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎体力を向上と基本的な運動技能の習得を目指し、運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 運動の多様性や体力の必要性について理解し、それらの技能を身につけようとする。	運動を通して自分を知り、自己の課題にあった解決方法を見つけることができる。グループ活動を通して、自己の考えを他者に伝える力を養う。 これまでの活動を振り返り、改善策を考え実行することができる。	自ら進んで集団の中で役割を果たし、周りと協力してスポーツを楽しみ、仲間を大切にできる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 男子　陸上競技 【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，各種目特有の技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違 いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，健康・安全を確保すること。	○短距離走 ・合理的なフォームを身に付け、個人のタイムを短縮し、競走できるようにする。 ・スタートダッシュは地面を力強くキックして、徐々に状態を起こして加速できるようにする。 ・疾走後半でスピードが著しく低下しないよう、力みのないリズミカルな動きで走ること。	【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，各種目特有の技能を身に付けることができている。 【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，健康・安全を確保することができている。	○	○	○	10
	B 男子　サッカー 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・防御をかわして相手陣地やゴールにボールを運ぶこと。 ・味方が作り出した空間にパスを送ること。 ・空いた空間に向かってボールをコントロールして運ぶこと。 ・守備者とボールの間に自分の体を入れて，味方と相手の動きを見ながらボール をキープすること。 ・隊形を整えるためにボールを他の空間へ動かすこと。	【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保することができている。	○	○	○	10
	C 男子　水泳 【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，効率的に泳ぐこと。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法などの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，水泳の事故防止に関する心得 を遵守するなど健康・安全を確保すること。	○クロール ・手は遠くの水をつかむように前方に伸ばすこと。 ・肘を曲げて腕全体で水をとらえ，加速するようにかくこと。 ・流線型の姿勢を維持して，しなやかでリズミカルなキックを打つこと。 ・肩のローリングを使って最小限の頭の動きで呼吸を行うこと。 ○平泳ぎ ・キックは足の裏で力強くけること。 ・全体的に１回の動作で大きく進むこと。 ・スカーリング動作を伴ったストロークを行うこと。	【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，効率的に泳ぐことができている。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法などの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができている。	○	○	○	10
	A 女子　陸上競技 【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，各種目特有の技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違 いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，健康・安全を確保すること。	○短距離走 ・合理的なフォームを身に付け、個人のタイムを短縮し、競走できるようにする。 ・スタートダッシュは地面を力強くキックして、徐々に状態を起こして加速できるようにする。 ・疾走後半でスピードが著しく低下しないよう、力みのないリズミカルな動きで走ること。	【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，各種目特有の技能を身に付けることができている。 【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，健康・安全を確保することができている。	○	○	○	
	B 女子　バスケットボール 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・防御をかわして相手陣地やゴールにボールを運ぶこと。 ・味方が作り出した空間にパスを送ること。 ・空いた空間に向かってボールをコントロールして運ぶこと。 ・守備者とボールの間に自分の体を入れて，味方と相手の動きを見ながらボール をキープすること。 ・隊形を整えるためにボールを他の空間へ動かすこと。	【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保することができている。	○	○	○	
	C 女子　水泳 【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，効率的に泳ぐこと。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法などの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，水泳の事故防止に関する心得 を遵守するなど健康・安全を確保すること。	○クロール ・手は遠くの水をつかむように前方に伸ばすこと。 ・肘を曲げて腕全体で水をとらえ，加速するようにかくこと。 ・流線型の姿勢を維持して，しなやかでリズミカルなキックを打つこと。 ・肩のローリングを使って最小限の頭の動きで呼吸を行うこと。 ○平泳ぎ ・キックは足の裏で力強くけること。 ・全体的に１回の動作で大きく進むこと。 ・スカーリング動作を伴ったストロークを行うこと。	【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，効率的に泳ぐことができている。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法などの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができている。	○	○	○	
	D 男女体つくり運動 【知識及び技能】 実生活に生かす運動の計画では，ねらいに応じて，健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むこと。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 体つくり運動に自主的に取り組むとともに，互いに助け合い教え合おうとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること，話合いに貢献しようとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・運動不足の解消や体調維持のために，食事や睡眠などの生活習慣の改善も含め，休憩時間や家庭などで日常的に行うことができるよう効率のよい組合せ やバランスのよい組合せで運動の計画を立てて取り組むこと。 ・調和のとれた体力の向上を図ったり，選択した運動やスポーツの場面で必要とされる体の動きを高めたりするために，効率のよい組合せやバランスのよい組合せで運動の計画を立てて取り組むこと。	【知識及び技能】 実生活に生かす運動の計画では，ねらいに応じて，健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 体つくり運動に自主的に取り組むとともに，互いに助け合い教え合おうとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること，話合いに貢献しようとすることなどや，健康・安全を確保することができる。	○	○	○	10

2学期	A 男子　水泳 【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，効率的に泳ぐこと。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法などの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，水泳の事故防止に関する心得 を遵守するなど健康・安全を確保すること。	○クロール ・手は遠くの水をつかむように前方に伸ばすこと。 ・肘を曲げて腕全体で水をとらえ，加速するようにかくこと。 ・流線型の姿勢を維持して，しなやかでリズミカルなキックを打つこと。 ・肩のローリングを使って最小限の頭の動きで呼吸を行うこと。 ○平泳ぎ ・キックは足の裏で力強くけること。 ・全体的に１回の動作で大きく進むこと。 ・スカーリング動作を伴ったストロークを行うこと。	【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，効率的に泳ぐことができている。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法などの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができている。	○	○	○	6
	B 男子　バスケットボール 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・防御をかわして相手陣地やゴールにボールを運ぶこと。 ・味方が作り出した空間にパスを送ること。 ・空いた空間に向かってボールをコントロールして運ぶこと。 ・守備者とボールの間に自分の体を入れて，味方と相手の動きを見ながらボール をキープすること。 ・隊形を整えるためにボールを他の空間へ動かすこと。	【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保することができている。	○	○	○	10
	C 男子　ソフトボール 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	○ソフトボール ・身体の軸を安定させてバットを振りぬくこと。 ・タイミングを合わせてボールを捉えること。 ・ねらった方向にボールを打ち返すこと。 ・スピードを落とさずに円を描くように塁間を走ること。 ・打球や守備の状況に応じた塁の回り方で，塁を進んだり戻ったりすること。 ・捕球場所へ最短距離で移 ・味方からの送球を受けるために，走者の進む先の塁に動くこと。 ・打球や走者の位置に応じて，中継プレイに備える動きをすること。	【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保することができている。	○	○	○	11
	A 女子　水泳 【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，効率的に泳ぐこと。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法などの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，水泳の事故防止に関する心得 を遵守するなど健康・安全を確保すること。	○クロール ・手は遠くの水をつかむように前方に伸ばすこと。 ・肘を曲げて腕全体で水をとらえ，加速するようにかくこと。 ・流線型の姿勢を維持して，しなやかでリズミカルなキックを打つこと。 ・肩のローリングを使って最小限の頭の動きで呼吸を行うこと。 ○平泳ぎ ・キックは足の裏で力強くけること。 ・全体的に１回の動作で大きく進むこと。 ・スカーリング動作を伴ったストロークを行うこと。	【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，効率的に泳ぐことができている。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法などの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に自主的に取り組むとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができている。	○	○	○	
	B 女子　バレーボール 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・サービスでは，ボールをねらった場所に打つこと。 ・ボールを相手側のコートの空いた場所やねらった場所に打ち返すこと。 ・ 攻撃につなげるための次のプレイをしやすい高さと位置にボールを上げること。 ・ネット付近でボールの侵入を防いだり，打ち返したりすること。 ・腕やラケットを強く振って，ネットより高い位置から相手側のコートに打ち込むこと。 ・ポジションの役割に応じて，拾ったりつないだり打ち返したりすること。	【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保することができている。	○	○	○	
	C 女子　サッカー 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・防御をかわして相手陣地やゴールにボールを運ぶこと。 ・味方が作り出した空間にパスを送ること。 ・空いた空間に向かってボールをコントロールして運ぶこと。 ・守備者とボールの間に自分の体を入れて，味方と相手の動きを見ながらボール をキープすること。 ・隊形を整えるためにボールを他の空間へ動かすこと。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーす ること。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くこと.	【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすると，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保することができている。	○	○	○	
	A 男女　体育理論 【知識】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解すること。 スポーツは，人類の歴史とともに始まり，その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また，我が国から世界に普及し，発展しているスポーツがあること。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について，課題を発見し，よりよ い解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むこと。	・スポーツの歴史的発展と多様な変化や現代のスポ理念を整理したり，自己のスポーツへの関わりを見いだしたりして，自己や社会にスポーツがもたら す影響について課題を発見すること。 ・スポーツの経済的効果と高深さやスポーツが環境や社会へもたらす影響について，習得した知識を基に，持続可能なスポーツの発展のための課題の解決に向けて，自己の提案を音楽や文章などを通して他者に伝えること。	【知識】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解すること。 スポーツは，人類の歴史とともに始まり，その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また，我が国から世界に普及し，発展しているスポーツがあること。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について，課題を発見し，よりよ い解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むこと。	○	○	○	8
							合計 75

年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　外国語（英語）　科目　英語コミュニケーションⅢ

教　科：　外国語（英語）　科　目：　英語コミュニケーションⅢ　単位数：　4　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　清水敏、清水佑、米澤、狩俣、渡部

使用教科書：　（　Power On English Communication　Ⅲ　）

教科　外国語（英語）　の目標：

【知識及び技能】　外国語の技能（四技能）について，実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】　場面・目的・状況等に応じて，日常的や社会的な話題について，情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりできる。

【学びに向かう力、人間性等】　外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現できる。

科目　英語コミュニケーションⅢ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的・社会的な話題について，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図を把握したり，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。	多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の文で話して伝えることができる。	日常的・社会的な話題について，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図を把握したり，概要や要点，詳細を目的に応じて捉え、情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の文で話して伝えようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話（やり）	話（発）	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson 1　Library of the Future 【知識及び技能】［知識］現在分詞の分詞構文，関係副詞whereを用いた文の形・意味・用法を理解する。［技能］日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について，現在分詞の分詞構文，関係副詞whereなどの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，理想の図書館について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，理想の図書館について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，理想の図書館について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 Optional Reading 1 Charlie and the Chocolate Factory チャーリーとウォンカ・チョコレート工場をめぐる物語について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。	［題材内容］日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館についての新聞記事 ［言語材料］現在分詞の分詞構文，関係副詞where ［言語の働き］説明する，理由を述べる，紹介する，発表する ・教材　Power On English CommunicationⅢ WORKBOOKⅢ ・一人１台端末の活用　等 Onenote, Kahoot!，すららを活用 Optional Reading 1 Charlie and the Chocolate Factory ４人の祖父母と父，母と一緒に暮らす男の子，チャーリーと，彼の暮らす町にあるウォンカ・チョコレート工場をめぐる物語	○	○	○	○	○	【知識及び技能】［知識］現在分詞の分詞構文，関係副詞whereを用いた文の形・意味・用法を理解している。［技能］日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について，現在分詞の分詞構文，関係副詞whereなどの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，理想の図書館について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，理想の図書館について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，理想の図書館について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 チャーリーとウォンカ・チョコレート工場をめぐる物語について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	○	○	○	16
	Lesson 2　History Maker Otani Shohei 【知識及び技能】［知識］現在完了進行形，be動詞＋to不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。［技能］メジャーリーガーである大谷翔平選手について，現在完了進行形，be動詞＋to不定詞などの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，自分の好きなスポーツ選手について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】メジャーリーガーである大谷翔平選手について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分の好きなスポーツ選手について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】メジャーリーガーである大谷翔平選手について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分の好きなスポーツ選手について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 Optional Reading 1 Charlie and the Chocolate Factory チャーリーとウォンカ・チョコレート工場をめぐる物語について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。	［題材内容］メジャーリーガーの大谷翔平選手の人物伝 ［言語材料］現在完了進行形，be動詞＋to不定詞 ［言語の働き］感謝する，質問する，紹介する，発表する ・教材　Power On English CommunicationⅢ WORKBOOKⅢ ・一人１台端末の活用　等 Onenote, Kahoot!，すららを活用 Optional Reading 1 Charlie and the Chocolate Factory ４人の祖父母と父，母と一緒に暮らす男の子，チャーリーと，彼の暮らす町にあるウォンカ・チョコレート工場をめぐる物語	○	○	○	○	○	【知識及び技能】［知識］現在完了進行形，be動詞＋to不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。［技能］メジャーリーガーである大谷翔平選手について，現在完了進行形，be動詞＋to不定詞などの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，自分の好きなスポーツ選手について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】メジャーリーガーである大谷翔平選手について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分の好きなスポーツ選手について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】メジャーリーガーである大谷翔平選手について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分の好きなスポーツ選手について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 チャーリーとウォンカ・チョコレート工場をめぐる物語について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	○	○	○	16
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson 3 Zoo Dentists: How They Work for Zoo Animals 【知識及び技能】［知識］比較表現，S+V［使役］＋0＋C［原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解する。［技能］動物の歯科医の仕事について，比較表現，S+V［使役］＋0＋C［原形不定詞］などの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，興味のある職業について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】　動物の歯科医の仕事について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，興味のある職業について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】動物の歯科医の仕事について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，興味のある職業について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 Optional Reading 2 October Sky and the Rocket Boys アメリカの少年たちのロケットづくりの物語について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。	［題材内容］動物の歯科医の仕事についての科学記事 ［言語材料］比較表現，S+V［使役］＋0＋C［原形不定詞］ ［言語の働き］質問する，依頼する，相づちを打つ，感謝する ・教材　Power On English CommunicationⅢ WORKBOOKⅢ ・一人１台端末の活用　等 Onenote, Kahoot!，すららを活用 Optional Reading 2 October Sky and the Rocket Boys アメリカの炭鉱の町，コールウッドの少年４人がロケットづくりを通して成長していく様子を描いた物語	○	○	○	○	○	【知識及び技能】［知識］比較表現，S+V［使役］＋0＋C［原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。［技能］動物の歯科医の仕事について，比較表現，S+V［使役］＋0＋C［原形不定詞］などの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，興味のある職業について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】　動物の歯科医の仕事について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，興味のある職業について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】動物の歯科医の仕事について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，興味のある職業について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 Optional Reading 2 October Sky and the Rocket Boys アメリカの少年たちのロケットづくりの物語について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	○	○	○	16
	Lesson 4 Nature Photographer in Alaska 【知識及び技能】［知識］関係代名詞の非制限用法，関係代名詞what，分詞構文を用いた文の形・意味・用法を理解する。［技能］写真家の松本紀生さんの半生や作品について，関係代名詞の非制限用法，関係代名詞what，分詞構文などの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，自分が選んだ松本紀生さんの写真について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】写真家の松本紀生さんの半生や作品について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分が選んだ松本紀生さんの写真について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】写真家の松本紀生さんの半生や作品について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分が選んだ松本紀生さんの写真について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 Optional Reading 2 October Sky and the Rocket Boys アメリカの少年たちのロケットづくりの物語について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。	［題材内容］動物の歯科医の仕事についての科学記事 ［言語材料］比較表現，S+V［使役］＋0＋C［原形不定詞］ ［言語の働き］質問する，依頼する，相づちを打つ，感謝する ・教材　Power On English CommunicationⅢ WORKBOOKⅢ ・一人１台端末の活用　等 Onenote, Kahoot!，すららを活用 Optional Reading 2 October Sky and the Rocket Boys アメリカの炭鉱の町，コールウッドの少年４人がロケットづくりを通して成長していく様子を描いた物語	○	○	○	○	○	【知識及び技能】［知識］関係代名詞の非制限用法，関係代名詞what，分詞構文を用いた文の形・意味・用法を理解している。［技能］写真家の松本紀生さんの半生や作品について，関係代名詞の非制限用法，関係代名詞what，分詞構文などの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，自分が選んだ松本紀生さんの写真について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】写真家の松本紀生さんの半生や作品について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分が選んだ松本紀生さんの写真について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】写真家の松本紀生さんの半生や作品について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分が選んだ松本紀生さんの写真について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 Optional Reading 2 October Sky and the Rocket Boys アメリカの少年たちのロケットづくりの物語について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	○	○	○	10
	定期考査								○	○	○	1

2学期	Lesson 5 A Science Award That Makes You Laugh, and Then Think 【知識及び技能】［知識］S+V+O+C，過去完了進行形，受け身を用いた文の形・意味・用法を理解する。［技能］イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，S+V+O+C，過去完了進行形，受け身などの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，情報や自分の考えなどを多様な語句や文を用いて，詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力，判断力，表現力等】イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力，人間性等】日イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える。 『Winnie-the-Pooh（クマのプーさん）』について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。	［題材内容］イグ・ノーベル賞を受賞した研究についてのALTによる学級だより ［言語材料］S+V+O+C，過去完了進行形，受け身 ［言語の働き］質問する，紹介する，説明する，意見を述べる，発表する ・教材　Power On English CommunicationⅢ WORKBOOKⅢ ・一人１台端末の活用　等 Onenote，Kahoot!，すららを活用 Optional Reading 3 『Winnie-the-Pooh（クマのプーさん）』A・A・ミルン	○	○	○	○	○	【知識及び技能】［知識］S+V+O+C，過去完了進行形，受け身を用いた文の形・意味・用法を理解している。［技能］イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，S+V+O+C，過去完了進行形，受け身などの理解を基に，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，情報や自分の考えなどを多様な語句や文を用いて，詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力，判断力，表現力等】イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力，人間性等】日イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，イグ・ノーベル賞を受賞した研究について，情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 『Winnie-the-Pooh（クマのプーさん）』について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	○	○	○	16
	Lesson 6 Where Does Halloween Come from? 【知識及び技能】［知識］「追加」を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。［技能］日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源と歴史について，「追加」を表すディスコースマーカーの理解を基に，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，ハロウィーンの商業主義への批判に対して，賛成または反対の立場を選び，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力，判断力，表現力等】日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源と歴史について，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，ハロウィーンの商業主義への批判に対して，賛成または反対の立場を選び，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力，人間性等】日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源と歴史について，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，ハロウィーンの商業主義への批判に対して，賛成または反対の立場を選び，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。。 『Mary Poppins（風にのってきたメアリー・ポピンズ）』について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論	題材内容］日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源や歴史についての論説文 ［言語材料］ディスコースマーカー「追加」 ［言語の働き］説明する，意見を述べる，賛成する，反対する，理由を述べる，発表する ・教材　Power On English CommunicationⅢ WORKBOOKⅢ ・一人１台端末の活用　等 Onenote，Kahoot!，すららを活用 Optional Reading 4 『Mary Poppins（風にのってきたメアリー・ポピンズ）』P・L・トラヴァース	○	○	○	○	○	【知識及び技能】［知識］「追加」を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。［技能］日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源と歴史について，「追加」を表すディスコースマーカーの理解を基に，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，ハロウィーンの商業主義への批判に対して，賛成または反対の立場を選び，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力，判断力，表現力等】日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源と歴史について，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，ハロウィーンの商業主義への批判に対して，賛成または反対の立場を選び，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力，人間性等】日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源と歴史について，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，ハロウィーンの商業主義への批判に対して，賛成または反対の立場を選び，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。。 『Mary Poppins（風にのってきたメアリー・ポピンズ）』について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	○	○	○	16
	定期考査									○	○	○	1
	Lesson 7 Will 3D Printing Technology Change the World? 【知識及び技能】［知識］客観的な事実と筆者の意見の区別を理解する。［技能］3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについて，客観的な事実と筆者の意見の区別の理解を基に，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，3Dプリンターで家を建てることについて，賛成または反対の立場を明確にして，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力，判断力，表現力等】3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについて，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，3Dプリンターで家を建てることについて，賛成または反対の立場を明確にして，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力，人間性等】3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについて，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，3Dプリンターで家を建てることについて，賛成または反対の立場を明確にして，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。 『Alice’s Adventures in Wonderland（不思議の国のアリス）』について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。	［題材内容］3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについての科学記事 ［言語材料］事実と意見 ［言語の働き］賛成する，反対する，主張する，理由を述べる，意見を述べる，質問する，説得する，討論する ・教材　Power On English CommunicationⅢ WORKBOOKⅢ ・一人１台端末の活用　等 Onenote，Kahoot!，すららを活用 Optional Reading5 『Alice’s Adventures in Wonderland（不思議の国のアリス）』ルイス・キャロル	○	○	○	○	○	【知識及び技能】［知識］客観的な事実と筆者の意見の区別を理解している。［技能］3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについて，客観的な事実と筆者の意見の区別の理解を基に，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，3Dプリンターで家を建てることについて，賛成または反対の立場を明確にして，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力，判断力，表現力等】3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについて，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，3Dプリンターで家を建てることについて，賛成または反対の立場を明確にして，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力，人間性等】3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについて，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，3Dプリンターで家を建てることについて，賛成または反対の立場を明確にして，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 『Alice’s Adventures in Wonderland（不思議の国のアリス）』について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	○	○	○	16
	Lesson 8 A Conductor of the Underground Railroad 【知識及び技能】［知識］「時間順序」を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解する。［技能］奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績について，「時間順序」を表すディスコースマーカーの理解を基に，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，難民を救うためにできることについて，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力，判断力，表現力等】奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績について，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，難民を救うためにできることについて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力，人間性等】奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績について，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，難民を救うためにできることについて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。 Optional Reading5 『Alice’s Adventures in Wonderland（不思議の国のアリス）』ルイス・キャロルについて，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。	［題材内容］奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績についての伝記 ［言語材料］ディスコースマーカー「時間順序」 ［言語の働き］説明する，紹介する，意見を述べる，主張する，提案する，発表する ・教材　Power On English CommunicationⅢ WORKBOOKⅢ ・一人１台端末の活用　等 Onenote，Kahoot!，すららを活用 Optional Reading5 『Alice’s Adventures in Wonderland（不思議の国のアリス）』ルイス・キャロル	○	○	○	○	○	【知識及び技能】［知識］「時間順序」を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。［技能］奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績について，「時間順序」を表すディスコースマーカーの理解を基に，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，難民を救うためにできることについて，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力，判断力，表現力等】奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績について，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，難民を救うためにできることについて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力，人間性等】奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績について，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，難民を救うためにできることについて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 Optional Reading5 『Alice’s Adventures in Wonderland（不思議の国のアリス）』ルイス・キャロルについて，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	○	○	○	16
	定期考査									○	○	○	1
3学期	Lesson 9 English, Always Growing 【知識及び技能】［知識］「列挙」を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解する。［技能］英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについて，「列挙」を表すディスコースマーカーの理解を基に，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，　最近新語となった日本語とその意味について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力，判断力，表現力等】英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについて，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，最近新語となった日本語とその意味について，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力，人間性等】英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについて，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，最近新語となった日本語とその意味について，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える。 『A Bear Called Paddington（くまのパディントン）』について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	［題材内容］英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについての論説文 ［言語材料］ディスコースマーカー「列挙」 ［言語の働き］説明する，理由を述べる，推論する，発表する ・教材　Power On English CommunicationⅢ WORKBOOKⅢ ・一人１台端末の活用　等 Onenote，Kahoot!，すららを活用 『A Bear Called Paddington（くまのパディントン）』マイケル・ボンド	○	○	○	○	○	【知識及び技能】［知識］「列挙」を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。［技能］英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについて，「列挙」を表すディスコースマーカーの理解を基に，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えたり，　最近新語となった日本語とその意味について，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力，判断力，表現力等】英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについて，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，最近新語となった日本語とその意味について，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力，人間性等】英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについて，話や文章の展開に注意しながら，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点，詳細を捉えたり，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，最近新語となった日本語とその意味について，情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。 『A Bear Called Paddington（くまのパディントン）』について，文章の展開に注意しながら，書き手の意図，概要や要点，詳細を捉え，読んだことを活用しながら，自分の感想を論理的に詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	○	○	○	12
	定期考査									○	○	○	1 合計 ##

年間授業計画

高等学校 令和６年度　教科　外国語（英語）　科目　論理・表現Ⅱ

教　科：　外国語（英語）　科　目：　論理・表現Ⅱ　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　清水敏、米澤、狩俣、渡部

使用教科書：　（ Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ）

教科　外国語（英語）　の目標：

【知識及び技能】　外国語の技能（話すこと、書くこと）について，実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】　場面・目的・状況等に応じて，日常的や社会的な話題について，情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりできる。

【学びに向かう力、人間性等】　外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現できる。

科目　論理・表現Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
［知識］英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。［技能］目的や場面，状況に応じて，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。	目的や場面，状況に応じて，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手・読み手など他者に配慮しながら，主体的・自律的に表現しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	領域 読	領域 話［や］	領域 話［発］	領域 書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson 1　What is your future goal? ［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，適切な主語を用いた構造を理解する。 将来の目標について，自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付ける。 ［思考・判断・表現］パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，将来の目標について，自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。 ［主体的］パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，将来の目標について，自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。	・指導事項 話題　将来の目標：子供の理想の仕事について書かれた文章を読んで，適切な主語の使い方を理解する。 言語　適切な主語を用いる：主語の選択や主語になる名詞句，形式主語の概念を理解し，適切な文を組み立てる。 表現　目標と達成[書くこと]：自分の目標と達成のために必要なことについて，文と文のつながりを意識して書いて伝える。 論理　文と文をつなぐ：様々な「つなぎの言葉」の用法を理解し，論理構成が分かりやすく，まとまりのある文章を書く。 ・教材 Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ワークブック ・一人１台端末の活用　等 Kahoot!，すららを活用	○	○	○	○	○	［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，適切な主語を用いた構造を理解している。 将来の目標について，自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付けている。 ［思考・判断・表現］パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，将来の目標について，自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合っている。 ［主体的］パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，将来の目標について，自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	Lesson 2 What school events do you have? ［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，適切な動詞を用いた構造を理解する。 学校生活について，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付ける。 ［思考・判断・表現］学校生活について，パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。 ［主体的］学校生活について，パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。	・指導事項 話題　学校生活：学校で新しい友達を作る方法について書かれた文書を読んで，適切な動詞の使い分けについて理解する。 言語　適切な動詞を用いる：自動詞と他動詞を使い分けたり，群動詞を適切に用いたりして文を組み立てる。 表現　好きな学校行事［書くこと］：留学生のために開催するイベントについて話し合った内容を英文で書いてまとめる。 論理　パラグラフ（パラグラフの基本構成／列挙・順序）：パラグラフの基本構成を学び，列挙・順序のパターンを用いた論理的な構成やつなぎの言葉を適切に用いて，書いて伝える。 ・教材 Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ワークブック ・一人１台端末の活用　等 Kahoot!，すららを活用	○	○	○	○	○	［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，適切な動詞を用いた構造を理解している。 学校生活について，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付けている。 ［思考・判断・表現］学校生活について，パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合っている。 ［主体的］学校生活について，パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson 3 Who is the best athlete? ［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，現在，過去，未来を表す表現や文の構造を理解する。 スポーツについて，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付ける。 ［思考・判断・表現］スポーツについて，パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。 ［主体的］スポーツについて，パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。	・指導事項 話題　スポーツ：スポーツの歴史について書かれた文章を読んで，時を表す表現の概念を理解する。 言語　時を表す：現在・過去・未来を表すために，適切な動詞の形や文の構造を用いる。 表現　好きなアスリートと実績[書くこと]：自分の好きなアスリートと実績について，パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。 論理　パラグラフ（例示・追加）：例示・追加のパターンを用いた論理的なパラグラフの構成やつなぎの言葉を適切に用いて，書いて伝える。 ・教材 Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ワークブック ・一人１台端末の活用　等 Kahoot!，すららを活用	○	○	○	○	○	［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，現在，過去，未来を表す表現や文の構造を理解している。 スポーツについて，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付けている。 ［思考・判断・表現］スポーツについて，パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合っている。 ［主体的］スポーツについて，パートナーと互いの情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	Lesson 4 Is social media safe? ［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，義務・必要・推量を表す表現や文の構造を理解する。 ソーシャルメディアについて，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付ける。 ［思考・判断・表現］ソーシャルメディアのアカウント作成について，クラスメートと情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。 ［主体的］ソーシャルメディアのアカウント作成について，クラスメートと情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。	・指導事項 話題　情報化時代：ソーシャルメディアの使用で気を付けるべき点について書かれた文章を読んで，様々な助動詞の概念と文の構造を理解する。 言語　義務・必要・推量を表す：義務・必要・推量を表すために，助動詞を用いた適切な文の形や構造を理解し，文を組み立てる。 表現　ソーシャルメディアの利点と欠点[書くこと]：高校生のソーシャルメディアの使用について，パラグラフの構成に意識して，自分の意見や主張を書いて伝える。 論理　パラグラフ（比較・対照）：比較・対照のパターンを用いた論理的なパラグラフの構成やつなぎの言葉を適切に用いて，書いて伝える。 ・教材 Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ワークブック ・一人１台端末の活用　等 Kahoot!，すららを活用	○	○	○	○	○	［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，義務・必要・推量を表す表現や文の構造を理解している。 ソーシャルメディアについて，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付けている。 ［思考・判断・表現］ソーシャルメディアのアカウント作成について，クラスメートと情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合っている。 ［主体的］ソーシャルメディアのアカウント作成について，クラスメートと情報や考え，気持ちなどを共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	1

2学期	Lesson 5 How does overusing energy affect us? ［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝えるために，情報を加える表現や文の構造（形容詞・分詞・前置詞句による修飾，不定詞による修飾（形容詞的用法））を理解する。 環境問題について，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝える技能を身に付ける。 ［思考・判断・表現］環境問題に対する主張の理由や具体例についてクラスメートに話すために，論理の構成や展開を工夫して，話して伝える。 ［主体的］環境問題に対する主張の理由や具体例についてクラスメートに話すために，論理の構成や展開を工夫して，話して伝える。	・指導事項 話題 環境問題：エネルギーの使い過ぎについて書かれた文章を読んで，名詞を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 言語 情報を加える（1）：形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し，文を組み立てる。 表現 環境問題の原因と影響[書くこと]：環境問題の原因とその影響について情報を整理し，関心のある環境問題に対する意見や主張を話して伝える。 論理 パラグラフ（原因・理由・結果）：原因・理由・結果について述べる論理的なパラグラフの構成やつなぎの言葉を適切に用いて，書いて伝える。 ・教材 Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ワークブック ・一人１台端末の活用　等 Kahoot!，すららを活用	○	○	○	○	○	［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝えるために，情報を加える表現や文の構造（形容詞・分詞・前置詞句による修飾，不定詞による修飾（形容詞的用法））を理解している。 環境問題について，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝える技能を身に付けている。 ［思考・判断・表現］環境問題に対する主張の理由や具体例についてクラスメートに話すために，論理の構成や展開を工夫して，話して伝えている。 ［主体的］環境問題に対する主張の理由や具体例についてクラスメートに話すために，論理の構成や展開を工夫して，話して伝えようとしている。	○	○	○	8
	Lesson 6 What are some differences? ［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，情報を加える表現や文の構造（関係代名詞，関係副詞）を理解する。 日本の文化について，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付ける。 ［思考・判断・表現］クラスメートに日本の文化について，情報や考え，気持ちなどを説明するために，論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。 ［主体的］クラスメートに日本の文化について，情報や考え，気持ちなどを説明するために，論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。	・指導事項 話題 文化：異文化理解の重要性について書かれた文章を読んで，関係詞によって情報が追加された文の構造を理解する。 言語 情報を加える（2）：関係代名詞や関係副詞を用いた文の構造を理解し，文を組み立てる。 表現 訪れたい国と文化[書くこと]：外国人観光客が最も訪れる日本の場所について，情報を調べてまとめ，出典や引用を示して，自身の主張や理由の根拠を詳しく書いて伝える。 論理 主張や理由の根拠を示す：主張や理由の根拠となる情報を示し，資料や他者の言葉の引用や出典を表す表現を適切に用いて，書いて伝える。 ・教材 Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ワークブック ・一人１台端末の活用　等 Kahoot!，すららを活用	○	○	○	○	○	［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，情報を加える表現や文の構造（関係代名詞，関係副詞）を理解している。 日本の文化について，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付けている。 ［思考・判断・表現］クラスメートに日本の文化について，情報や考え，気持ちなどを説明するために，論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合っている。 ［主体的］クラスメートに日本の文化について，情報や考え，気持ちなどを説明するために，論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査								○	○		1
	Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English? ［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，情報を加える表現や文の構造（不定詞（副詞的用法），副詞・副詞句・副詞節・分詞構文）を理解する。 外国語の学習について，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付ける。 ［思考・判断・表現］外国語の学習について，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝える。 ［主体的］外国語の学習について，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。	・指導事項 話題 言語教育：第二か国語や外国語としての英語について書かれた文章を読んで，語句や文を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 言語 情報を加える(1)：形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し，文を組み立てる。 表現 第二公用語としての英語[書くこと]：日本の第二公用語としての英語の導入の賛否に関する記事を読んで，文章全体の概要と構成を理解し，まとめる。 論理 リーディングの要約：精読と多読の２つの読解方法について書かれた記事を読んで，文章全体の構成と要点・要約をまとめる手順を理解する。 ・教材 Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ワークブック ・一人１台端末の活用　等 Kahoot!，すららを活用	○	○	○	○	○	［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，情報を加える表現や文の構造（不定詞（副詞的用法），副詞・副詞句・副詞節・分詞構文）を理解している。 外国語の学習について，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付けている。 ［思考・判断・表現］外国語の学習について，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合っている。 ［主体的］外国語の学習について，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分自身の状況や要望を論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	Lesson 8 Is Japan open enough? ［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，情報を伝える表現や文の構造（直接話法と間接話法，さまざまな伝達表現，～と言われている）を理解する。 日本の社会について，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付ける。 ［思考・判断・表現］日本の社会について，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。 ［主体的］日本の社会について，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。	・指導事項 話題 社会：日本の社会の問題点について書かれた文章を読んで，直接話法と間接話法を用いて表した文の構造を理解する。 言語 情報を伝える：相手に情報を伝えるために，直接話法，間接話法，また様々な伝達表現を用いて適切な文の形や構造を組み立てる。 表現 日本の社会[話すこと（やり取り）]：2つの異なる働き方についての話を聞いて，全体の概要と構成を理解し，まとめる。また，自分が働きたい職場環境について，ペアやグループで議論する。 論理 リスニングの要約：日本の教育制度の目標について話されるプレゼンテーションを聞いて，文章全体の構成と要点・要約をまとめる手順を理解する。 ・教材 Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ワークブック ・一人１台端末の活用　等 Kahoot!，すららを活用	○	○	○	○	○	［知識・技能］情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，情報を伝える表現や文の構造（直接話法と間接話法，さまざまな伝達表現，～と言われている）を理解している。 日本の社会について，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付けている。 ［思考・判断・表現］日本の社会について，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合っている。 ［主体的］日本の社会について，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	1
3学期	Lesson 9 What if you were rich? ［知識・技能］知識 情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，情報を伝える表現や文の構造（直説法，仮定法，その他の仮定）を理解する。 技能 海外での生活を想定した状況において，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付ける。 ［思考・判断・表現］海外での生活を想定した状況において，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝える。 ［主体的］海外での生活を想定した状況において，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う。	・指導事項 話題 願望：もし億万長者になったら，何をするかについて書かれた文章を読んで，仮定の概念と文の構造を理解する。 言語 条件と仮定を表す：条件や仮定を用いた適切な文の形や構造を理解し，文を組み立てる。 表現 想像上の状況[書くこと]：宝くじが当たり，大金を手にしたらという仮定の状況を想定し，自分の考えや主張をまとめたり，クラスメートと話して伝え合ったりして，スピーチの原稿を作成する。 論理 スピーチ[話すこと（発表）]：スピーチの構成や伝え方を意識して，自分の考えや主張を話して伝える。 ・教材 Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ワークブック ・一人１台端末の活用　等 Kahoot!，すららを活用	○	○	○	○	○	［知識・技能］知識 情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために，情報を伝える表現や文の構造（直説法，仮定法，その他の仮定）を理解している。 技能 海外での生活を想定した状況において，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合う技能を身に付けている。 ［思考・判断・表現］海外での生活を想定した状況において，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合っている。 ［主体的］海外での生活を想定した状況において，情報や考え，気持ちなどをパートナーと共有するために，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，話して伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	1
												合計 77

年間授業計画　新様式例

篠崎　　高等学校 令和６年度（３学年）　教科　　総合的な探究の時間

教　科：　総合的な探究の時間　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　(1組：角)　(2組：合谷)　(3組：両角)　(4組：清水敏)　(5組：坂元)　(6組：飯塚)　(7組：山口)

使用教科書：　(　　)

教科　総合的な探究の時間　の目標：

【知識及び技能】　各自の進路希望に応じて見出した社会的な課題について、他者との協働に基づく探究的な学びを通して理解することができる。

【思考力、判断力、表現力等】　各自の進路希望に応じて見出した社会的な課題を解決するために調査を基に、多面的、多角的に分析し、その過程や望ましい解決の在り方について表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】　各自の進路希望に応じて見出した社会的な課題について、他者と協働しながら主体的に望ましい解決の在り方について探究しようとしている。

科目　総合的な探究の時間　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各自の進路希望に応じて見出した社会的な課題について、他者との協働に基づく探究的な学びを通して理解することができる。	各自の進路希望に応じて見出した社会的な課題を解決するために調査を基に、多面的、多角的に分析し、その過程や望ましい解決の在り方について表現することができる。	各自の進路希望に応じて見出した社会的な課題について、他者と協働しながら主体的に望ましい解決の在り方について探究しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・各自の進路希望を明確化する。	・ガイダンス ・課題発見と情報収集	年間を通じて ・目標に照らし、十分な意欲をもって活動したかという観点に基づいて評価を行う。 ・生徒の形成的評価をふまえ、指導に関わった教員の診断的評価を集約し、総合的に評価をする。	○	○	○	12
2学期	・各自の進路希望に応じて社会的な課題を見出す。 ・他者との協働を通じて見出した課題について、その解決策を構想するために必要な情報を収集し、仮説検証を行う。	・問題の原因分析 ・解決策の検討 ・中間報告会	年間を通じて ・目標に照らし、十分な意欲をもって活動したかという観点に基づいて評価を行う。 ・生徒の形成的評価をふまえ、指導に関わった教員の診断的評価を集約し、総合的に評価をする	○	○	○	13
3学期	・冬季休業を活用し、課題解決のための情報収集等を行う。 ・各自が探究するテーマに関する情報収集した内容を整理、分析し、課題を解決策するプランを発表し、企業からのフィードバックを基に方向性の修正を図る ・１年間の学習の成果とともに、発表する。	・まとめと探究の技法 ・発表スライドの作成 ・発表準備 ・プレ発表 ・最終発表	年間を通じて ・目標に照らし、十分な意欲をもって活動したかという観点に基づいて評価を行う。 ・生徒の形成的評価をふまえ、指導に関わった教員の診断的評価を集約し、総合的に評価をする	○	○	○	10
						合計	35